

明日は我が身

—揺れる心、揺れる大地—

期間

7月14日(木)
～23日(土)

※19日はお休みです。

9:00～20:00

※23日のみ、18:00まで。

場所

延岡市民協働まちづくりセンター

1F 多目的フロア

主催：九州保健福祉大学保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科

連絡先：〒882-8508 延岡市吉野町 1714-1

九州保健福祉大学薬学部 博物館学研究室

Email：yamatosh@phoenix.ac.jp TEL：0982-23-5632

協力：延岡市民協働まちづくりセンター

平成28年度 九州保健福祉大学薬学部学芸員養成課程 企画展

ワークショップ!!

手軽に！簡単♪

防災グッズを作ってみよう！

16日(土) 14時～16時

17日(日) 10時～12時

14時～16時

入場無料

What chances to one man may happen to all



■展示企画について■

我が国は4つの海底プレートと数多くの活断層の上にある「地震大国」であり、阪神淡路大震災や東日本大震災、今回の熊本地震などの大規模地震、さらには地震に伴った津波の被害によって数多くの死者・行方不明者を出しています。また建造物や交通機関の崩壊、そして原子力発電所からの放射能による汚染の問題は、人々の生存に危機的な状況を生じさせました。

熊本地震では、本震のみならず、1,000回を越す余震により人々は恐怖や不安に直面しました。

深刻な被害を受けた被災地とその周辺では、交通が麻痺し情報は錯綜し誰もが正確な状況を見極める事が困難となりました。隣県である宮崎県に住む我々も、これまでの災害ではニュース映像を他人事のように見ていましたが、テレビの向こうの世界が自分の身にふりかかるのは時間の問題ではないかと考えるようになりました。いつ何が起こるか分からない今、自然災害から自分の命を守るために必要な準備・知識を理解しておくべきだと強く認識しています。

「生きのびるためにはどうしたらいいか」。一人でも多くの方に、大災害について考えるきっかけになってもらえる展示を目指します。